

子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」について

資料3

1. 「潜在家庭類型」の算出

・ニーズ調査(アンケート)回答者を、父親・母親の現在の就労状況に応じた8つの「家庭類型」(タイプA～F)に分類。

家庭類型

父親		母親	3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
		1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中	120時間以上	120時間未満 下限時間以上	下限時間未満	
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中		タイプB	タイプC	タイプC'		
3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE		タイプD	
	120時間未満 下限時間以上					
	下限時間未満	タイプC'		タイプE'		
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない			タイプD		タイプF	

※上記マトリクスのほかに、タイプA(ひとり親家庭)あり。

・つぎに、アンケート回答から得られた母親の就労ニーズ※を考慮して分類を修正し、「潜在家庭類型」(割合)を算出。

※例えば、母親が「現在は就労していないが、パートタイム(短時間)での就労を希望している」というアンケート回答の場合

	父親(縦軸)	母親(横軸)	家族類型
現在	フルタイム就労	就労していない	タイプD
▼ 母親の就労ニーズを考慮			
潜在	フルタイム就労	パートタイム(短時間)での就労を希望	タイプC'

8つの家庭類型

タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム × フルタイム
タイプC	フルタイム × パートタイム(長時間)
タイプC'	フルタイム × パートタイム(短時間)
タイプD	専業主婦(夫)家庭
タイプE	パートタイム × パートタイム(双方が長時間)
タイプE'	パートタイム × パートタイム(いずれかが短時間)
タイプF	無業 × 無業

(参考)0歳～就学前

	現在家庭類型	潜在家庭類型
	人数 (割合)	人数 (割合)
タイプA	91 (9.6%)	91 (9.6%)
タイプB	196 (20.7%)	223 (23.6%)
タイプC	140 (14.8%)	171 (18.1%)
タイプC'	82 (8.7%)	124 (13.1%)
タイプD	431 (45.6%)	334 (35.3%)
タイプE	3 (0.3%)	2 (0.2%)
タイプE'	1 (0.1%)	1 (0.1%)
タイプF	2 (0.2%)	0 (0.0%)
全体	946 (100.0%)	946 (100.0%)

2. 「利用意向率」の算出

・対象となる家庭類型および対象年齢ごとに、アンケート回答に基づき利用意向を集計し、「利用意向率」(割合)を算出。

(1) 教育・保育の利用意向率

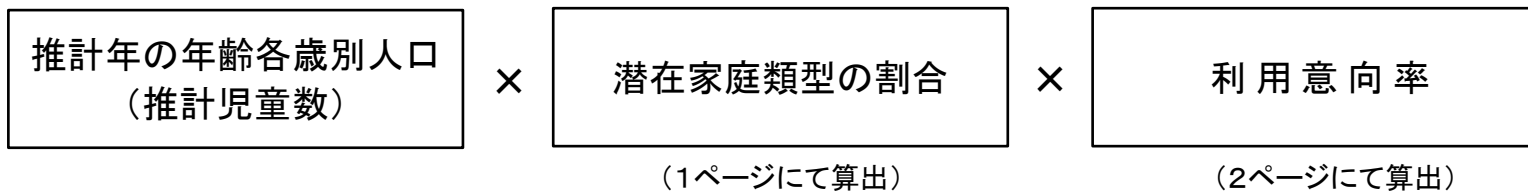
	認定区分	対象となる家庭類型	対象年齢	利用意向率
①	1号認定 (認定こども園及び幼稚園)	タイプC' タイプD タイプE' タイプF	3歳以上	教育ニーズのある者
②	2号認定 (幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの)	タイプA タイプB タイプC タイプE	3歳以上	現在、幼稚園を利用している者
③	2号認定 (認定こども園及び保育所)	タイプA タイプB タイプC タイプE	3歳以上	保育ニーズのある者
④	3号認定 (認定こども園及び保育所+地域型保育)	タイプA タイプB タイプC タイプE	0歳、1・2歳	保育ニーズのある者

(2) 地域子ども・子育て支援事業の利用意向率

	事業	対象となる家庭類型	対象年齢	利用意向率
①	時間外保育事業	タイプA タイプB タイプE	0歳～ 5歳以下	今後、定期的な教育・保育の事業の利用意向があり、かつ、18時以降の利用希望がある者
②	放課後児童健全育成事業	タイプA タイプB タイプE	5歳	放課後の時間を過ごさせたい場所として、「学童保育」「放課後児童クラブ」を選択した者
③	子育て短期支援事業(ショートステイ)	すべての家庭類型(8タイプ)	0歳～ 5歳以下	過去1年間、泊りがけの預け先として、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)」を利用、もしくは「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した者
④	地域子育て支援拠点事業	すべての家庭類型(8タイプ)	0歳～ 2歳以下	地域子育て支援拠点事業を利用している者、および今後利用したいと回答した者
⑤	一時預かり事業、子育て短期支援事業(トワイライトステイ)、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	1号認定による利用 タイプC' タイプD タイプE' タイプF	3歳～ 5歳以下	(不定期事業の利用希望割合) × (不定期事業を利用している幼稚園利用者の「一時預かり」および「幼稚園の預かり保育」の利用割合)
		2号認定による利用 タイプA タイプB タイプC タイプE	3歳～ 5歳以下	1.0
⑥	病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	タイプA タイプB タイプC タイプE	0歳～ 5歳以下	病児・病後児の発生頻度
⑦	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[就学児のみ])	すべての家庭類型(8タイプ)	5歳	放課後の時間を過ごさせたい場所として、「ファミリー・サポート・センター」を選択した者

3. 見込み量の算出

(1) 教育・保育の量の見込み



【例】平成29年度の1号認定の見込み量を算出

推計児童数 (3歳～就学前)	×	潜在家庭類型 (3歳～就学前)	×	利用意向率	=	見込み量
タイプA		0.164				
タイプB		0.215				
タイプC		0.170				
タイプC'		0.258	×	0.865	=	258
タイプD		0.191	×	0.933	=	206
タイプE		0.000				
タイプE'		0.003	×	1.000	=	4
タイプF		0.000	×	0.000	=	0
1,159	×					

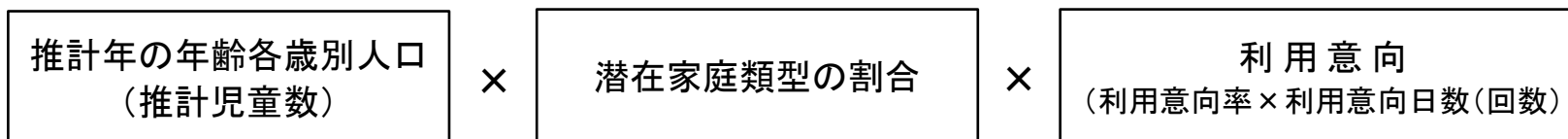
年齢各歳別人口(推計児童数)

年齢	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	382	372	362	353	343
1歳	388	378	368	358	349
2歳	375	365	355	346	337
3歳	403	392	382	372	362
4歳	393	382	372	363	353
5歳	410	407	404	402	399
計	2,350	2,296	2,244	2,193	2,143

(2) 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

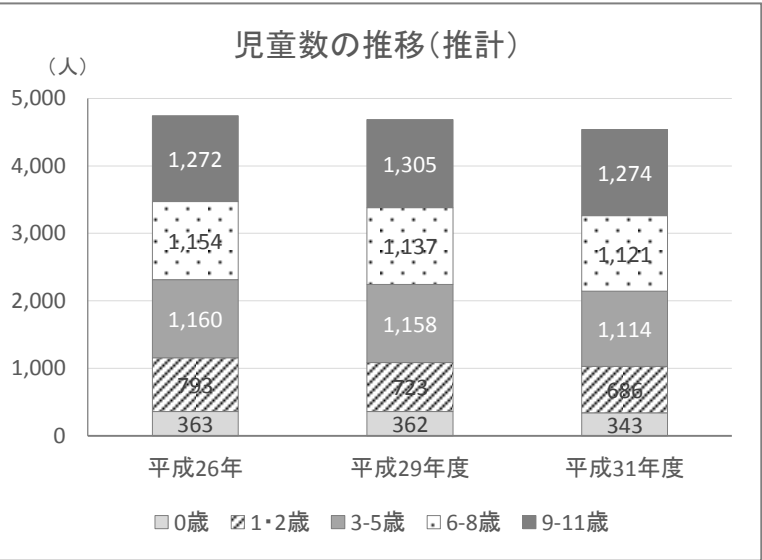
・基本的には、上記(1)と同様の方法にて見込み量を算出する。

・「子育て短期支援事業(ショートステイ)」「地域子育て支援拠点事業」「一時預かり他」「病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター(病児・病後児)」「子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)」については、利用意向率に、アンケートの回答に基づいて算出した利用意向日数あるいは回数をかけた「利用意向」を使用する。

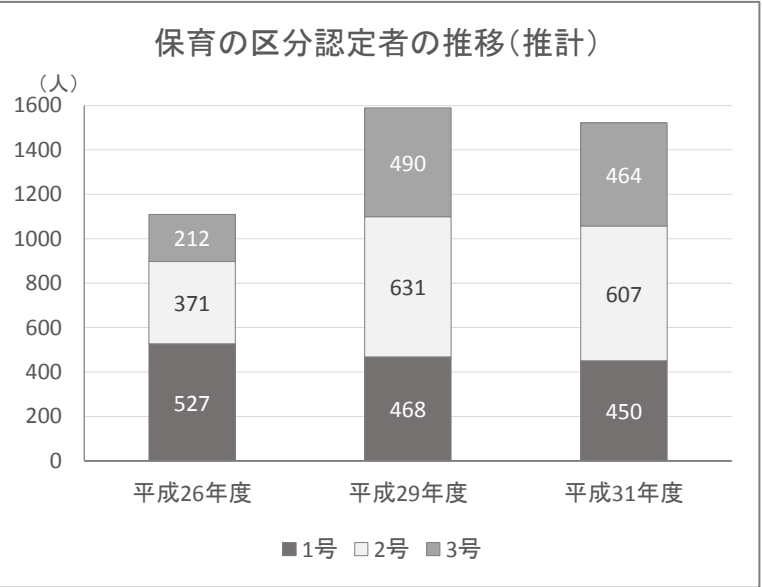


富里市子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」に関する調査結果

		平成26年	平成29年度	平成31年度	単位
児 童 数	0歳	363	★ 362	343	人
	1・2歳	793	● 723	686	
	3-5歳	1,160	◆ 1,158	1,114	
	6-8歳	1,154	1,137	1,121	
	9-11歳	1,272	1,305	1,274	
	計	4,742	4,685	4,538	
保育の必要性 区分認定	1号	527	◆ 468	450	人
	2号		教育ニーズ	193	
			保育ニーズ	438	
			計	631	
	3号		0歳	155	
			1・2歳	335	
			計	490	
	計	1,110	1,589	1,521	



		平成24年度(実績)	平成29年度	平成31年度	単位
放課後児童 健全育成事業	5歳時点での 量の見込み	小学1-3年生	408	403	人
		小学4-6年生	311	303	
	就学児の 量の見込み	小学1-3年生	157	155	
		小学4-6年生	125	122	
一時預かり、 トワイライトステイ、 ファミリー・サポート・ センター事業	幼稚園における 在園児対象の一時預かり 事業	1号認定	6,576	6,324	人日
		2号認定	48,686	46,816	
	幼稚園一時預かり事業以外		15,198	14,474	
病児・緊急対応 強化事業	病児保育、 ファミリー・サポート・センター事業		2,922	2,791	人日
子育て援助 活動支援事業	ファミリー・サポート・センター事業 (就学児のみ)		98	96	
利用者支援事業	ショートステイ	0	145	138	人日
	地域子育て支援拠点事業	9,853	21,300	20,196	人回
	利用者支援	0	2	2	か所
	乳児家庭全戸訪問事業	357	362	343	人
	養育支援訪問事業	329	297	288	
	妊婦検診	410	353	332	



富里の特徴的な統計データ(2013指標で知る千葉県－千葉県統計指標－より抜粋)

項目	千葉県全体	富里市		成田市		八街市		佐倉市		酒々井町		芝山町		四街道市	
		指標	順位	指標	順位	指標	順位	指標	順位	指標	順位	指標	順位	指標	順位
①生産年齢人口(15歳～64歳人口)比率	65.2	68.4	4	67.9	5	67.5	6	64.6	18	63.9	24	62.5	31	62.9	29
②就業率	54.4	59.5	1	57.6	6	56.8	7	52.9	38	53.6	30	56.7	9	51.9	45
③女性就業率	44.1	50.0	2	45.4	16	47.0	9	42.8	42	44.7	23	48.3	4	41.5	47
④婚姻率(人口千人当たり)	5.2	5.7	5	6.8	2	4.0	30	4.2	25	4.7	17	3.2	44	4.6	19
⑤離婚率(人口千人当たり)	1.9	2.7	2	2.2	6	3.0	1	1.6	35	2.1	9	2.7	3	1.5	42

①資料出所:統計課「千葉県年齢別・町丁字別人口」 算出方法:生産年齢人口(15-64歳人口)÷登録人口(住民基本台帳登録人口+外国人登録人口)×100(2012年4月1日時点)

②資料出所:総務省統計局「平成22年国勢調査」 算出方法:就業者数÷15歳以上人口×100(2010年10月1日時点)

③資料出所:総務省統計局「平成22年国勢調査」 算出方法:女性就業者数÷15歳以上女性人口×100(2010年10月1日時点)

④資料出所:健康福祉指導課「人口動態統計の概況」 算出方法:婚姻件数÷人口(2011年時点)

⑤資料出所:健康福祉指導課「人口動態統計の概況」 算出方法:離婚件数÷人口(2011年時点)

母の年齢(5歳階級)別にみた出生数の構成割合(千葉県HP・2012年千葉県衛生統計年報 市町村別より)

	千葉県全体	富里市	成田市	八街市	佐倉市	酒々井町	芝山町	四街道市
14歳以下	0.01%	—	—	—	—	—	—	—
15-19歳	1.18%	2.31%	1.21%	3.32%	0.76%	1.57%	—	1.91%
20-24歳	8.34%	15.64%	11.27%	17.90%	8.06%	9.45%	14.58%	7.78%
25-29歳	27.07%	26.15%	29.73%	30.95%	28.50%	29.13%	25.00%	27.61%
30-34歳	35.83%	30.77%	34.87%	26.60%	35.71%	33.07%	29.17%	36.12%
35-39歳	23.15%	20.51%	20.20%	16.62%	22.82%	21.26%	22.92%	22.47%
40-44歳	4.33%	4.36%	2.65%	4.60%	4.07%	5.51%	8.33%	4.11%
45-49歳	0.09%	0.26%	—	—	0.08%	—	—	—
50歳以上	0.01%	—	0.08%	—	—	—	—	—
24歳以下	9.52%	17.95%	12.48%	21.23%	8.82%	11.02%	14.58%	9.69%